

2019年11月1日

株式会社オンワードホールディングス
株式会社 KASHIYAMA SAGA

高い技術力とデジタルテクノロジーの融合によるスマートファクトリー 「KASHIYAMA SAGA」新工場 10月31日(木)開業式を開催



株式会社オンワードホールディングス(本社:東京都中央区 代表取締役社長:保元 道宣)のグループ会社である株式会社 KASHIYAMA SAGA(本社:佐賀県武雄市 代表取締役社長:安井 紘三郎)は、高い技術力とデジタルテクノロジーの融合によるスマートファクトリーとして8月末に竣工し、9月より順次稼働を開始した新工場の開業式を、10月31日(木)に執り行いました。

当社グループは、モノづくりにおける変化と多様化へ柔軟かつスピーディーに対応することを目的に、長年の提携先であり半世紀近くにわたり蓄積された高い技術力とノウハウを有し、「J∞QUALITY」認証取得工場である「ゼネラルクロージング株式会社(2019年4月に株式会社 KASHIYAMA SAGA に社名変更)」を、2018年3月に完全子会社化しました。また本年4月には、中国・大連に、マス・カスタマイゼーション時代に対応するファクトリー・トゥ・カスタマー(FtoC)事業の拠点となる『KASHIYAMA the Smart Tailor』専用の最新鋭縫製工場を開業するなど、自社による生産基盤の強化を推進しております。

「KASHIYAMA SAGA」新工場は、レディス高付加価値商品を生産する国内におけるグループのフラッグシップファクトリーとして敷地内に建設され、旧工場機能を移管し最新の生産ラインに再編成。鉄骨平屋建てで延床面積4,178㎡、年間約10万着の生産能力を有しています。デジタル機器・新システムの導入にとともに、熟練工のスキルをデータ化・管理することによる高い技術の共有化や、ミシゴとの稼働データが蓄積され生産ラインのロスポイントを検知し、スムーズなラインへの組み換えを可能にします。また、佐賀にある工場と東京のオンワード樫山生産本部をデジタルシステムで直結。リアルタイムで生産ライン情報を共有することによりフレキシブルな連携を実現するなど、生産計画の最適化を図り、効率の恒常的改善・向上を推進します。

工場の有する高い技術力・ノウハウとデジタルテクノロジーの融合により、高品質を維持・追求しながら生産数量を拡大し、多品種小ロットから大ロットまで柔軟かつ短納期に対応していきます。今後は、近年注目を集めニーズが高まりつつあるカスタムメイドの対応も行っていく予定です。

グループの中核事業会社である株式会社オンワード樫山は、昨年11月、新工場の建設計画にあたり佐賀県武雄市と「進出協定」を締結いたしました。新工場の開業・本格稼働を機に、地域経済振興の一助となるべく、より一層事業の発展に努めてまいります。

生産基盤を自社で運営することによる安心・信頼感とスピード感を強みとしながら、グループで培ってきた企画生産・流通・販売ノウハウと、デジタル機器・新システムを導入した工場の高い技術力を掛け合わせ、次代のモノづくりに向けたスマートファクトリーの構築を目指します。

■開業式概要

日時 : 2019年10月31日(木) 10:00~10:30
 場所 : 株式会社 KASHIYAMA SAGA 新工場
 出席者 : 武雄市副市長 北川 政次 様
 株式会社フジタ 取締役専務執行役員 浅川 正幸 様
 株式会社オンワードホールディングス 代表取締役社長 保元 道宣
 株式会社オンワード樫山 常務執行役員生産本部長 今村 秀一
 株式会社 KASHIYAMA SAGA 代表取締役社長 安井 紘三郎



武雄市副市長 北川 政次 様によるご挨拶



株オンワードホールディングス代表取締役社長 保元 道宣による挨拶

■KASHIYAMA SAGA 社概要

会社名	株式会社 KASHIYAMA SAGA(カシヤマ サガ)
所在地	佐賀県武雄市橘町永島 6656
設立	1973年8月
代表者	代表取締役社長 安井 紘三郎
出資比率	株式会社オンワード樫山 100%(2018年3月1日付取得)
従業員数	139名
事業内容	レディース重衣料の生産

■新工場概要

面積	土地面積: 19,893 m ² (KASHIYAMA SAGA 社敷地全体) 延床面積: 4,178 m ²
着工・竣工時期	着工: 2019年2月 竣工: 2019年8月
生産能力	年間約10万着
主力生産アイテム	レディース重衣料(ジャケット、コート、ワンピース)
主力生産ブランド	オンワード樫山 『23区』 『ICB』 『Paul Smith』 『JOSEPH』 『TOCCA』

